

医学研究実施のお知らせ

当院倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。研究の対象となる方（または代理の方）で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、この研究に情報を利用することをご了解できない場合は、《問い合わせ先》へご照会ください。

《研究題名》回復期脳卒中患者における退院時バランス能力は退院後 6 ヶ月以内の転倒発生に関連する

《研究の概要》

●研究の目的

脳卒中患者は健常高齢者に比べて転倒率や転倒による骨折する危険性が高いと言われております。また退院後の転倒率は増加するとも言われており、脳卒中患者の転倒予防は重要です。脳卒中患者において退院時のバランス能力と退院後の転倒の関連を検討している研究は乏しいです。

本研究により当院回復期リハビリテーション病棟から自宅退院した初発脳卒中患者の退院時バランス能力と退院後 6 ヶ月以内に発生した転倒の関連性を明らかにします。

●対象となる方

初発脳卒中を発症し当院回復期リハビリテーション病棟へ入棟し 2020 年 6 月から 2023 年 5 月までに自宅退院した患者様です。

●研究に利用する情報

年齢、性別、主病名、併存疾患、病前フレイル状態、退院時移動手段を獲得した日から退院までの日数、回復期リハビリテーション病棟の退院時のサルコペニア状態、入退院時運動麻痺、やバランス機能、日常生活動作、退院時の杖や装具の使用状況、転倒に関連する薬剤の多剤併用の状況、入院中の転倒状況、入院中の転倒予防に関する教育の実施状況、退院 6 ヶ月以内での転倒状況を調査します。

●個人情報管理

個人情報を扱う構造であるため、取り扱う情報は患者 ID、氏名など個人を特定できる情報と分離し、匿名化された状態で厳重に情報管理します。

●他の機関への情報の提供

本研究には該当しません。

《問い合わせ先》

足利赤十字病院 リハビリテーション技術部

研究代表者：杉田 恭平（すぎた きょうへい） 馬場 尊（ばば みこと）

電話：0284-21-0121

研究成果は学会や論文として発表予定ですが、個人が特定される情報は利用しません。